

第 3 章 地域の概況及び地域特性

第3章 地域の概況及び地域特性

3.1 調査対象地域等の設定

対象事業実施区域及びその周辺地域における自然的社会的状況に関する情報等を収集し、当該地域の地域特性の把握に努めました。自然的社会的状況に関する情報等の収集は、図3.1-1に示すとおり、対象事業実施区域を中心とした約3.5km四方の区域（以下、「調査区域」といいます。）を対象として行うことを基本としました。なお、統計データの情報収集に関しては、中区、西区及び南区の合計3区（以下、「調査対象地域」といいます。）を対象としました。

なお、本章でまとめている地域の概況及び地域特性は、準備書作成時点（令和2年10月頃）の既存文献等の収集・整理によるものです。ただし、文化財等の状況については、準備書提出後に対象事業実施区域が埋蔵文化財包蔵地として周知されたことにより、環境影響評価項目の選定を見直すこととなったため、関連資料を更新しています（p.3-48～p.3-49参照）。

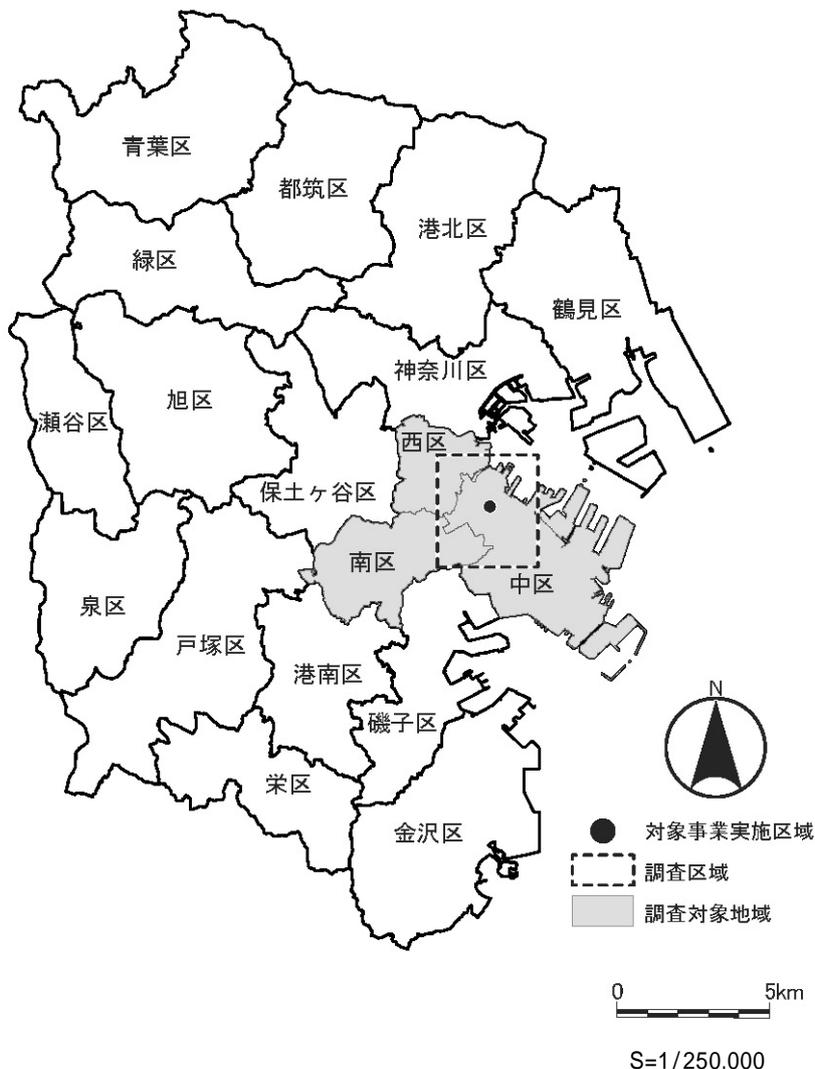


図 3.1-1 調査対象地域等の位置

3.2 地域の概況

3.2.1 気象の状況

横浜地方気象台（横浜市中区山手町：地上高 19.8m）で観測された令和元年度の気象状況は、表 3.2-1 に示すとおりです。

令和元年度の年平均気温は 17.1 、年平均風速 3.5m/s、最多風向は北、年間降水総量 2096.5mm となっています。

表 3.2-1 気象の状況（令和元年度）

項目	全年	令和元年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均気温 ()	17.1	13.9	19.8	21.9	24.3	28.4	25.3	19.9	14.0	9.4	7.8	8.9	11.2
最高気温 ()	35.6	24.7	31.3	31.1	33.8	35.6	34.2	30.6	23.5	20.3	18.9	18.5	23.8
最低気温 ()	0.0	3.6	9.7	15.2	17.8	22.6	19.2	12.8	3.9	3.6	1.3	0.0	0.7
平均相対湿度 (%)	69.2	61	66	79	86	77	75	76	65	64	63	54	64
平均風速 (m/s)	3.5	3.7	3.5	3.4	3.1	3.7	3.1	3.7	3.5	3.4	3.4	3.7	4.1
最多風向	北	北	南南東	北	北	南西	北	北	北	北	北	北	北
日照時間 (h)	2031.5	194.3	234.5	151.9	97.2	219.5	166.4	116.5	176.5	141.6	157.9	203.2	172.0
日照率 (%)	46.6	50	54	35	22	53	45	33	57	47	51	65	47
降水総量 (mm)	2096.5	93.5	152.5	271.0	175.0	86.5	282.0	464.5	114.0	134.0	124.5	32.5	166.5

資料：「横浜地方気象台」（気象庁ホームページ、令和2年10月調べ）

3.2.2 地形、地質、地盤の状況

1)地形

調査区域の地形の状況は、図 3.2-1 に示すとおりです。

対象事業実施区域は旧水面上の埋立地に位置し、周辺地域には平坦化地、盛土地及び砂堆・砂州が見られます。

また、横浜港沿岸部の埋立の変遷は、図 3.2-2(1)～(2)に示すとおりです。

対象事業実施区域のある関内駅周辺は、1859 年以前から 1889 年にかけて埋立、整地されました。

2)地質

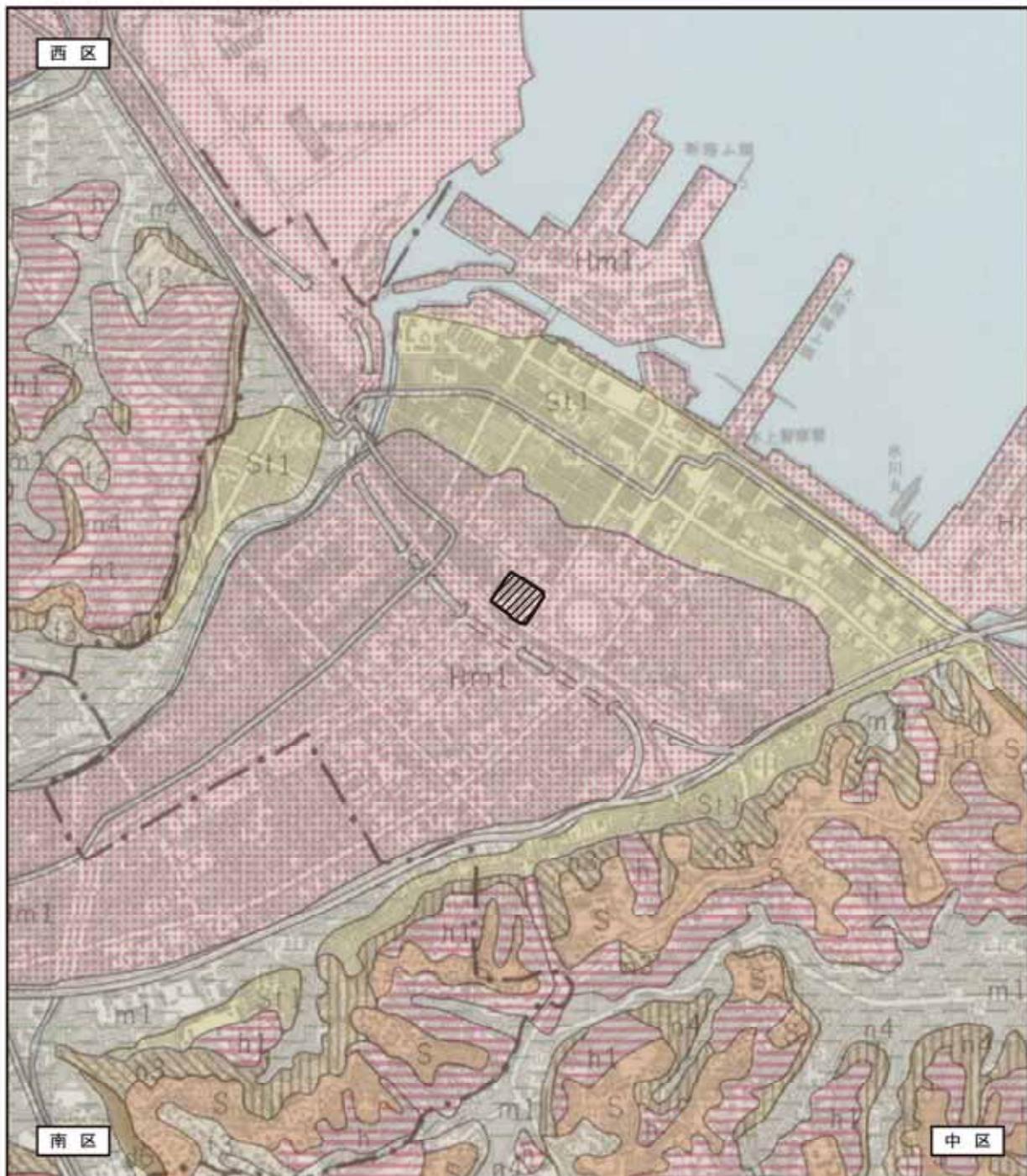
調査区域の表層地質の状況は、図 3.2-3 に示すとおりです。

対象事業実施区域の位置する場所の地質は、埋土となっています。

3)地盤・土壌

調査区域の土壌の状況は図 3.2-4、軟弱地盤の分布状況は図 3.2-5 に示すとおりです。

対象事業実施区域は市街地に位置づけられており、層厚 30～40m 程度の軟弱地盤が存在するとされています。



凡例

-  対象事業実施区域
-  区界

一般山地

-  f2 山麓緩斜面 (3~8°)
-  f3 山麓緩斜面 (8~15°)
-  n3 一般斜面 (8~15°)
-  n4 一般斜面 (15~30°)

段丘地形

-  S 下末吉段丘面群

低地の微高地

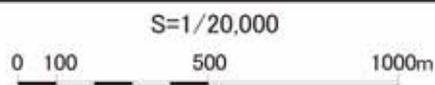
-  St1 砂堆・砂州

人工地形

-  h1 平坦化地
-  Hm1 旧水面上の埋立地
-  m1 盛土地 (0~3°)
-  m2 盛土地 (3~8°)

資料:「土地分類基本調査図(地形分類図)横浜・東京西南部・東京東南部・木更津」(平成3年3月、神奈川県)

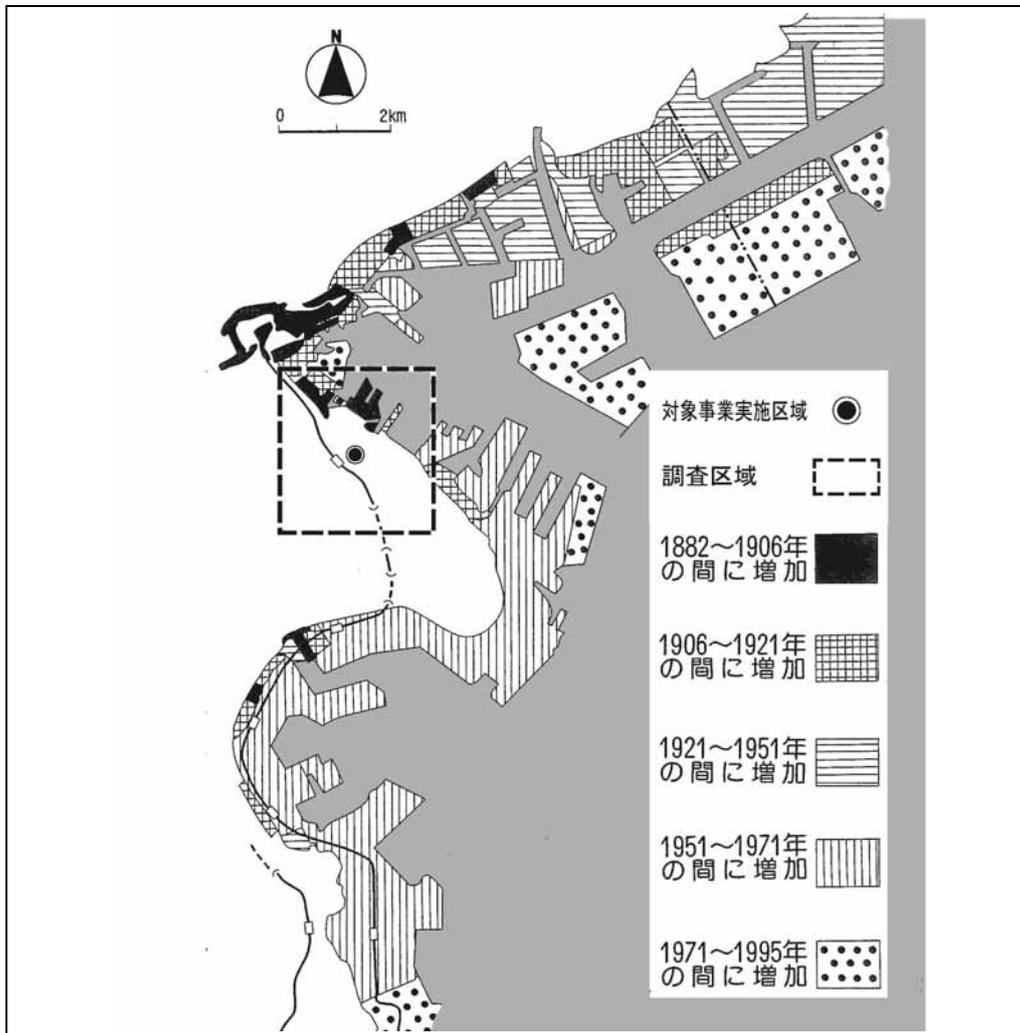
図3.2-1 地形分類図





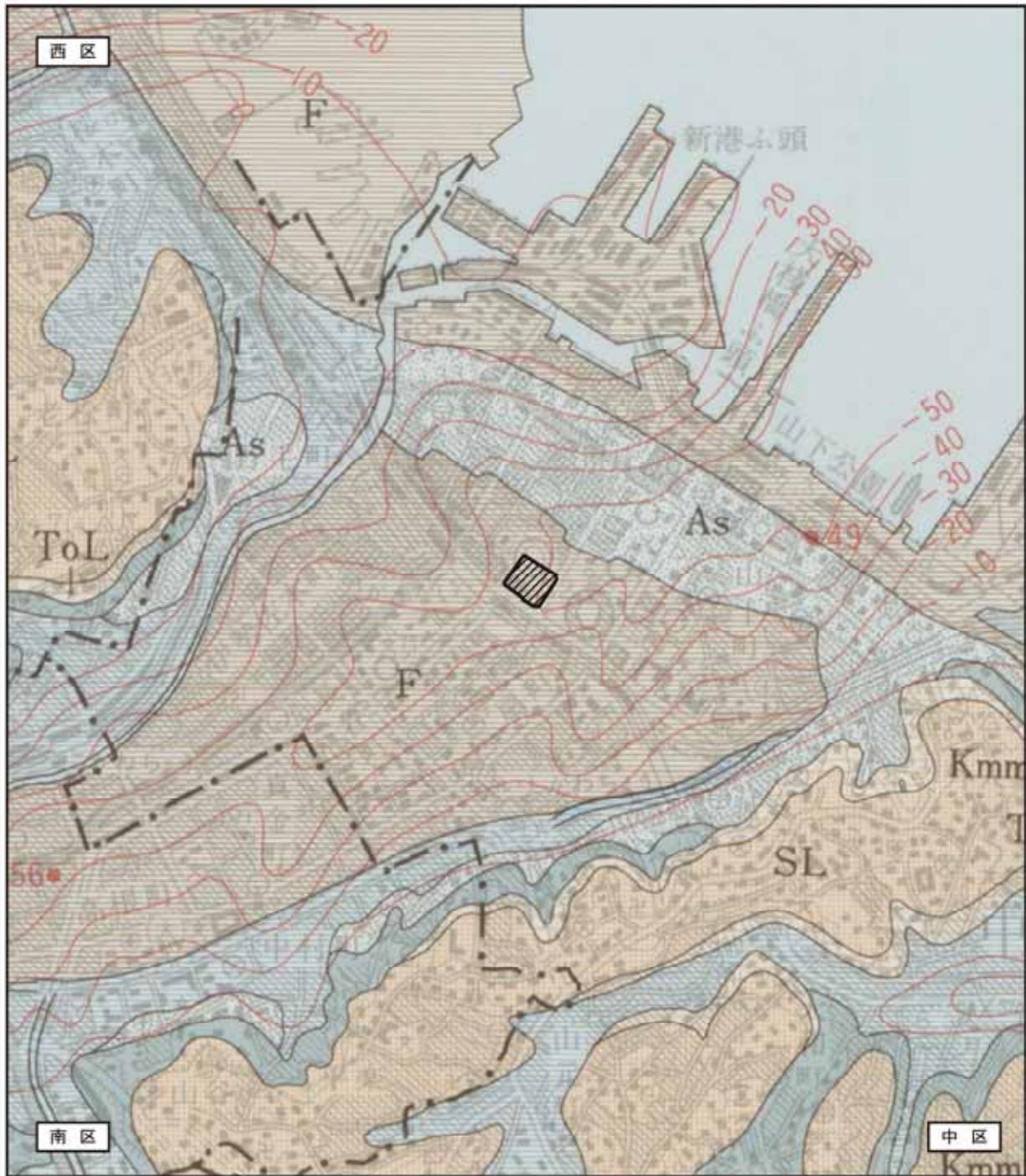
資料：「横浜港変遷図」（横浜市港湾局ホームページ、令和2年10月調べ）

図 3.2-2(1) 対象事業実施区域周辺（横浜港沿岸部）の埋立の変遷



資料：「地図で見る横浜の変遷 解説」（平成8年7月、財団法人日本地図センター）

図 3.2-2(2) 対象事業実施区域周辺（横浜港沿岸部）の埋立の変遷

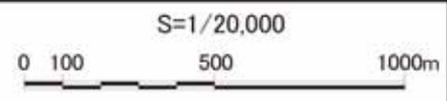


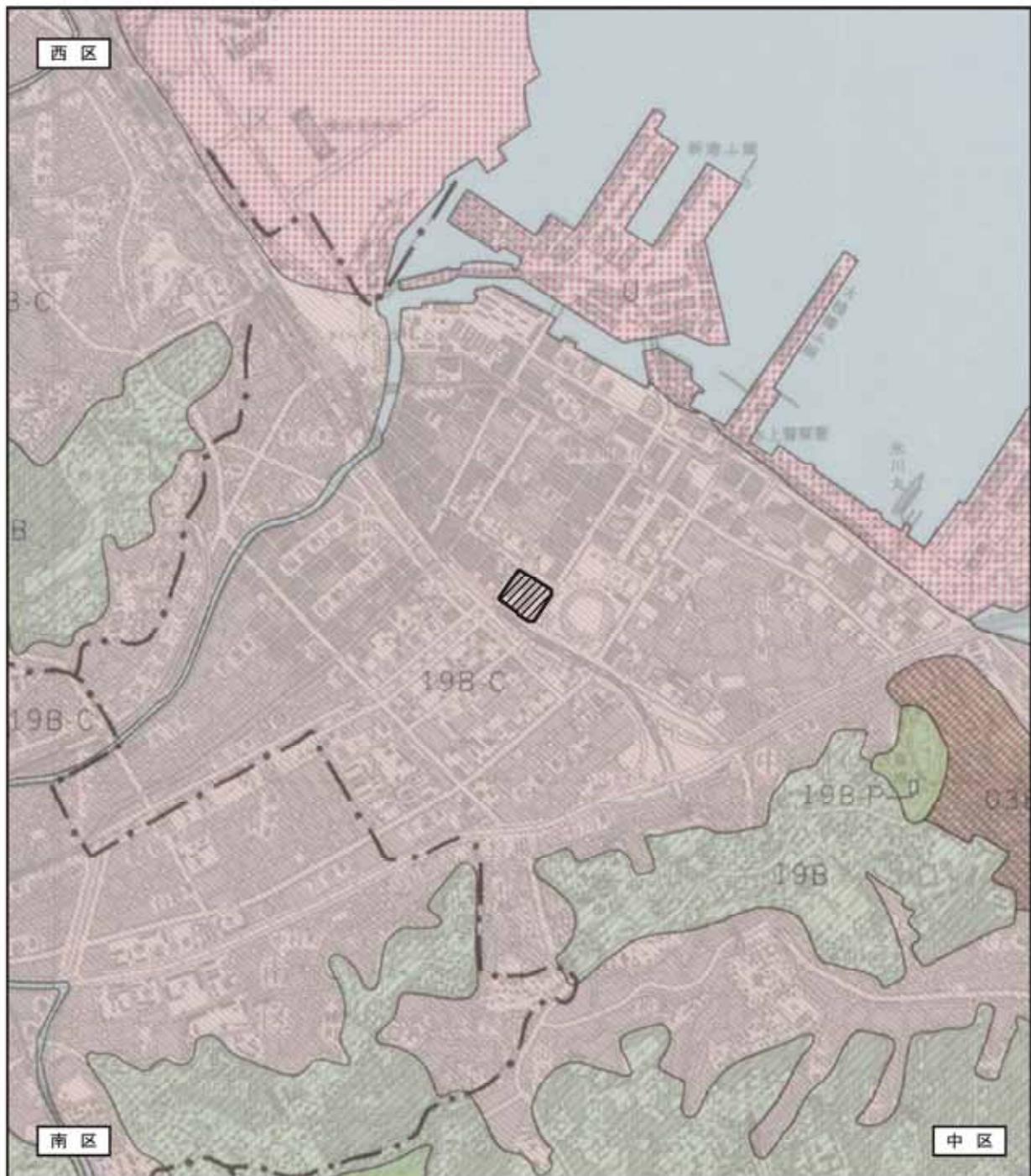
凡例

- | | | | |
|---|----------|---|-------------------|
|  | 対象事業実施区域 |  | 埋土 |
|  | 区界 |  | 自然堤防及び砂州堆積物 |
| | |  | 下末吉ローム層・下末吉層 |
| | |  | 土橋・土屋ローム層・戸塚層、寺尾層 |
| | |  | 上星川層 |

資料:「土地分類基本調査図(表層地質図)横浜・東京西南部・東京東南部・木更津」(平成3年3月、神奈川県)

図3.2-3 表層地質図



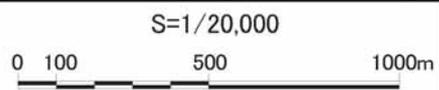


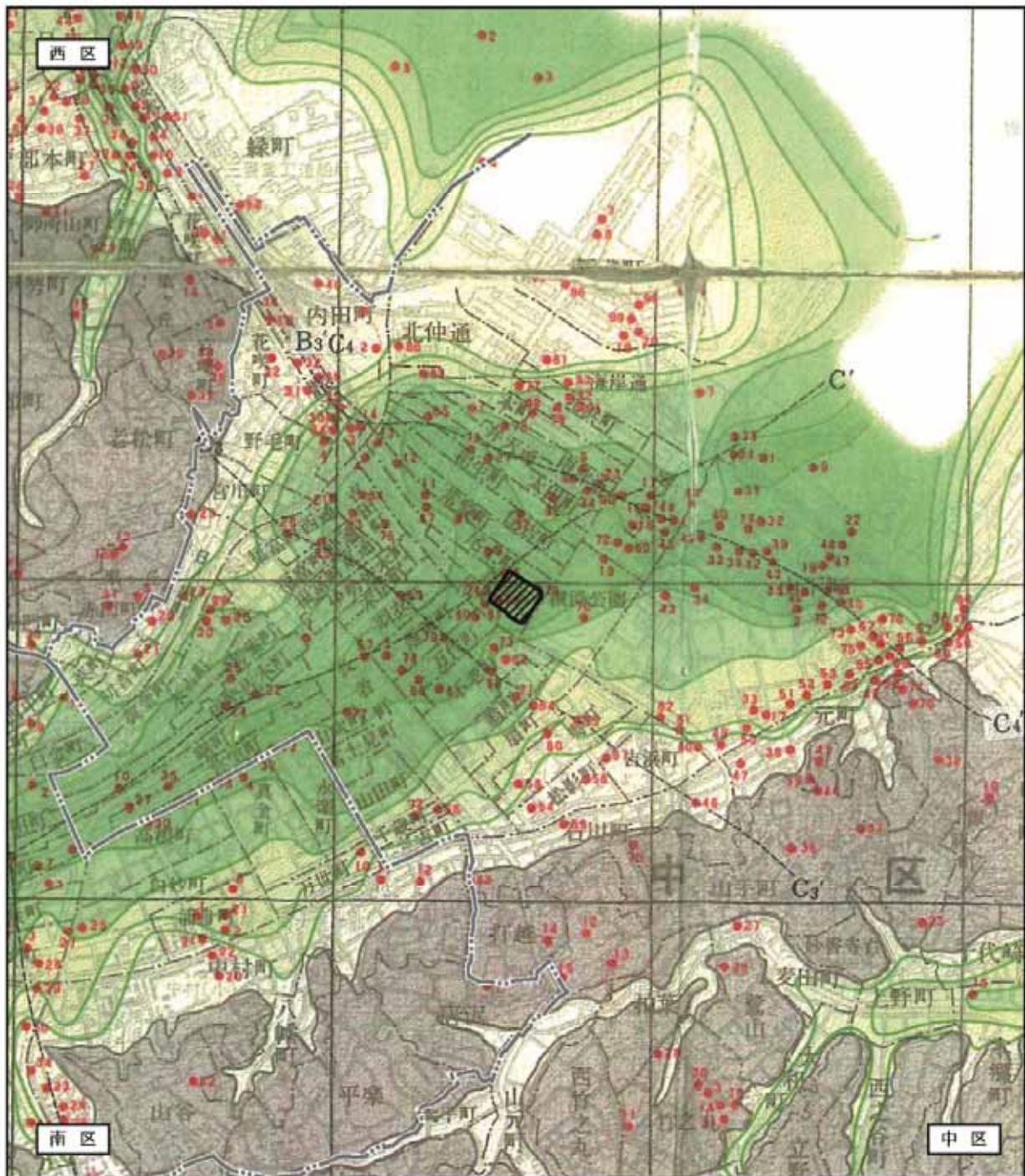
凡例

- | | | | |
|---|----------|---|-----------------|
|  | 対象事業実施区域 |  | 03B 厚層腐植質黒ボク土 |
|  | 区界 |  | 19B-C 市街地 |
| | |  | 19B-P 公園等 |
| | |  | 19B その他の人工改変低地土 |
| | |  | U 埋立地 |

資料:「土地分類基本調査図(土壤図)横浜・東京西南部・東京東南部・木更津」(平成3年3月、神奈川県)

図3.2-4 土壤図



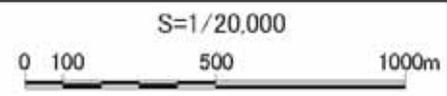


凡例

- | | | |
|--|---|--|
|  対象事業実施区域 |  ボーリング地点 |  0~5m |
|  区界 |  地質断面線 |  5~10m |
| |  丘陵地および台地面 |  10~20m |
| | |  20~30m |
| | |  30~40m |

資料:「横浜市地盤図集」(平成8年、横浜市)

図3.2-5 軟弱地盤分布図



3.2.3 水循環の状況

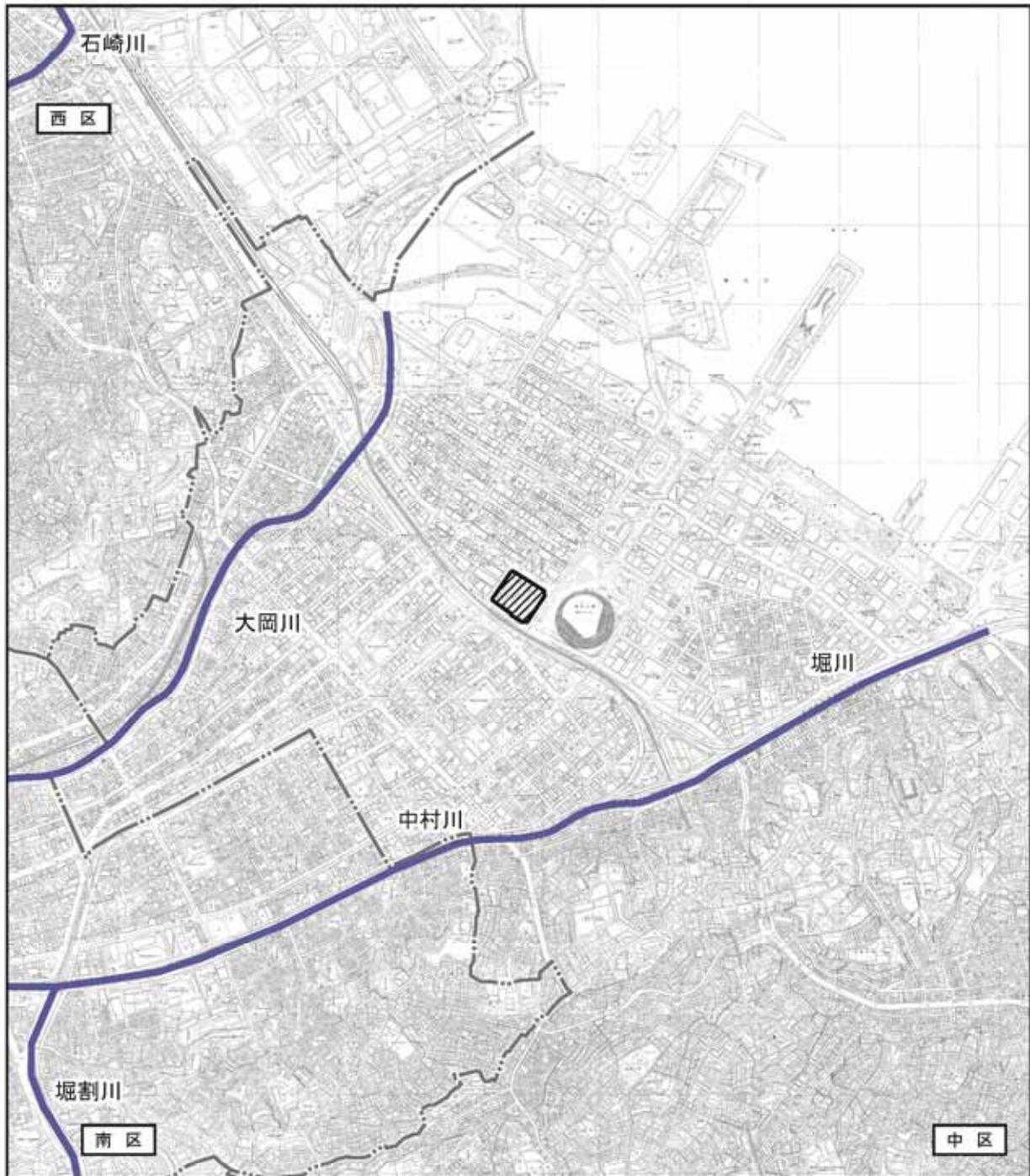
調査区域における主な河川の状況は、表 3.2-2 及び図 3.2-6 に示すとおりです。

対象事業実施区域北西側に二級河川の大岡川の河口があります。そのほか、対象事業実施区域の南側には、二級河川の大岡川の支流である中村川、堀川が横浜港に向かって流れています。

表 3.2-2 河川の状況

河川区分	水系名	河川名	延長 (m)
二級河川	帷子川	石崎川	1,600
	大岡川	大岡川	10,540
		中村川	3,000
		堀川	900
		堀割川	2,700

資料：「横浜市河川の概要」（横浜市道路局河川計画課ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）

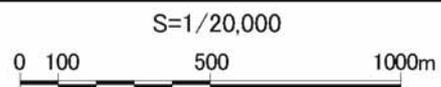


凡例

- 対象事業実施区域
- 二級河川
- 区界

資料:「国土数値情報」(平成25年12月、国土交通省)

図3.2-6 河川図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)

3.2.4 植物、動物の状況

1)植物

調査区域における現存植生図は図 3.2-7、潜在自然植生図は図 3.2-8 に示すとおりです。

調査区域は、明治時代以降に市街化が進んできた地域であること、さらに埋立、整地がなされてきた地域であることから、まとまった樹林地はほとんどありません。対象事業実施区域及びその周辺に現存する植生は、対象事業実施区域東側の横浜公園におけるクスノキ植林であり、人工的に植栽された植生区分になります。

潜在自然植生は、開放水面以外の範囲は、概ね常緑樹林が成立するとされており、その中でも対象事業実施区域及びその周辺は、イノデ・タブ群集・典型亜群集が成立するとされています。

なお、対象事業実施区域の北東側に位置する山下公園の前面道路から市道日本大通第 7100 号線、対象事業実施区域周囲の市道関内本牧線第 7002 号線及びくすのき広場にかけて、街路樹として横浜市民の木の一つであるイチョウが植栽されています。

調査区域には、「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」（平成 18 年 7 月、神奈川県立生命の星・地球博物館）に記載された神奈川県のレッドデータ植物群落（群落複合）のほか、「自然環境保全基礎調査」（環境省）により選定された「特定植物群落」は存在しません。

調査区域における「自然環境保全基礎調査（第 4 回及び第 6 回）」により選定された「巨樹・巨木」並びに横浜市指定の名木古木等の分布状況は、表 3.2-3～4 及び図 3.2-9 に示すとおりです。

2)動物

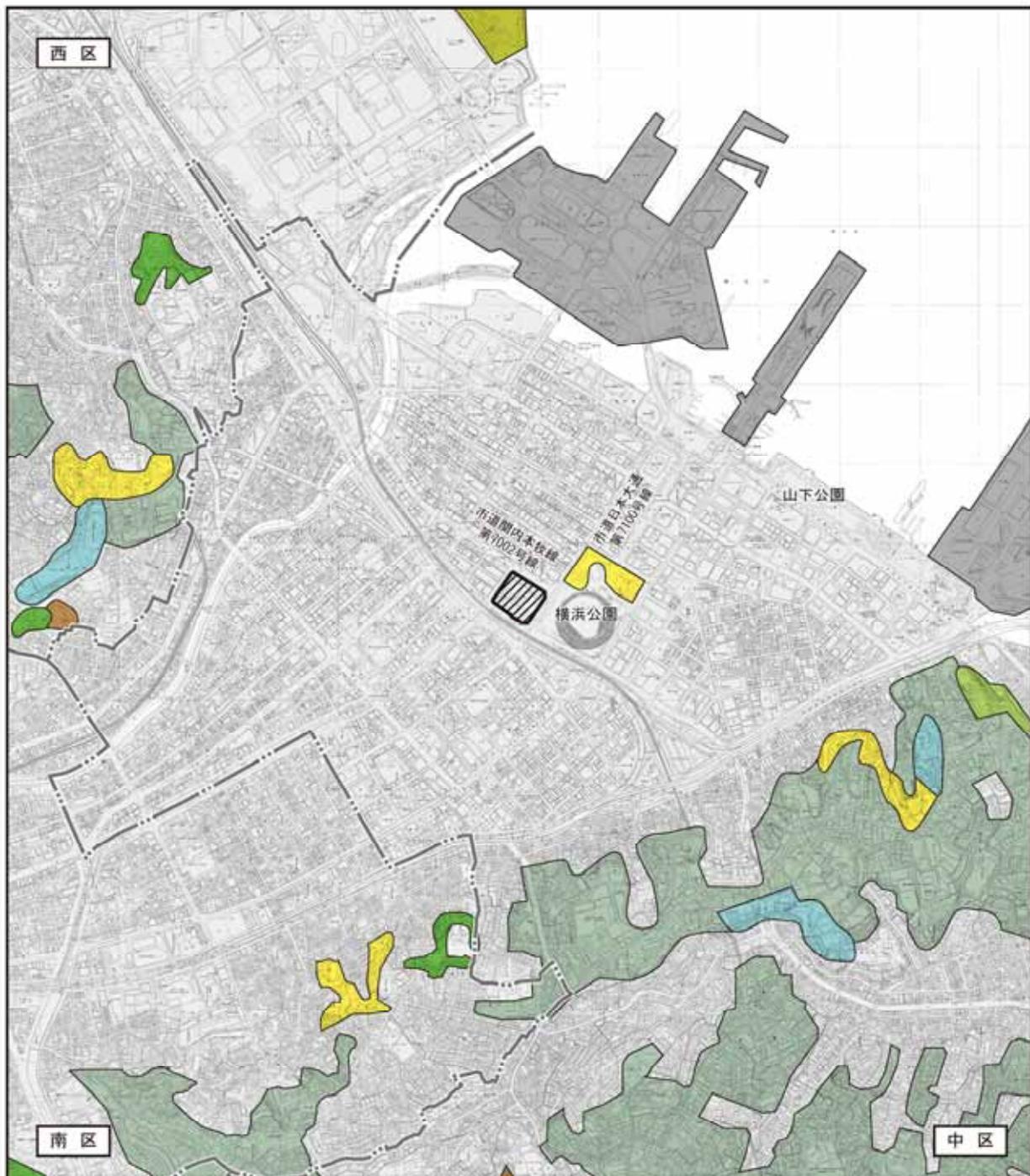
調査区域には、「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」（平成 18 年 7 月、神奈川県立生命の星・地球博物館）に記載された絶滅の恐れのある地域個体群はありません。

調査区域は、明治時代以降に市街化が進んできた地域であること、さらに埋立、整地がなされてきた地域であることから、まとまった樹林地はほとんどありません。

そのため、対象事業実施区域及びその周辺に生息する動物は、市街地に適応した種が中心と考えられます。

3)農地

対象事業実施区域及びその周辺に農地はありません。

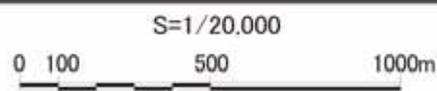


凡例

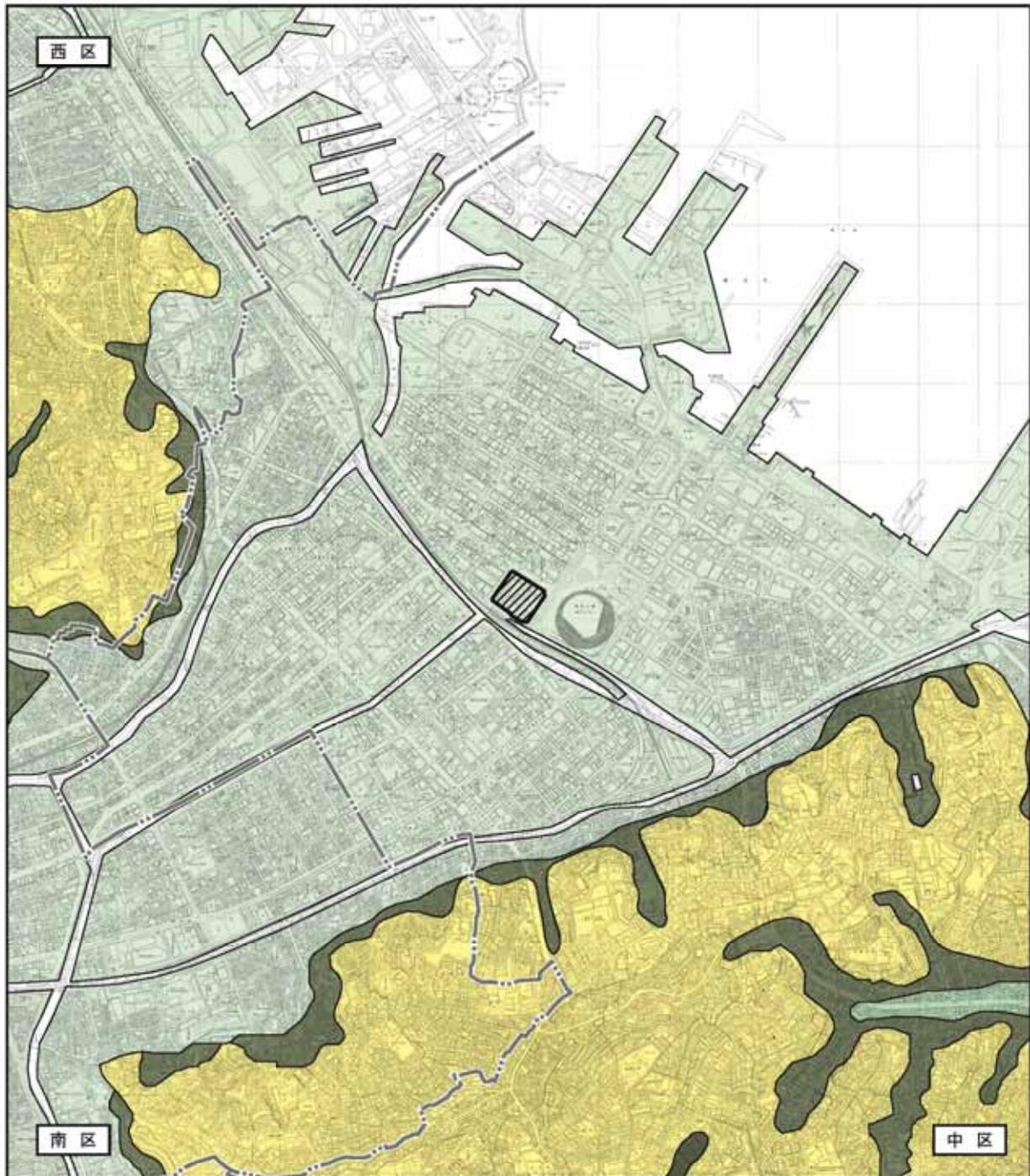
- | | | | | | |
|---|----------|---|---------|---|-------------------|
|  | 対象事業実施区域 |  | その他植林 |  | オニシバリ-コナラ群集 |
|  | 区界 |  | クスノキ植林 |  | アカメガシワ-カラスザンショウ群落 |
|  | 市街地 |  | ゴルフ場・芝地 |  | 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等 |
|  | 緑の多い住宅地 |  | 工場地帯 | | |

資料:「1/25,000植生図 横浜東部・横浜西部」(平成17年、環境省生物多様性センター)

図3.2-7 現存植生図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)

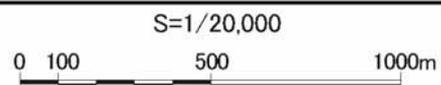


凡例

- | | | | |
|---|----------|---|-------------------|
|  | 対象事業実施区域 |  | ヤブコウジスダジイ群集・典型亜群集 |
|  | 区界 |  | イノデタブ群集・典型亜群集 |
| | |  | イノデタブ群集・ケヤキ亜群集 |
| | |  | 開放水面 |

資料:「潜在自然植生図」(昭和50年、神奈川県教育委員会)

図3.2-8 潜在自然植生図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)

表 3.2-3 巨樹・巨木一覧表

行政区分	No.	所在地	樹種	樹高 (m)	幹周 (cm)	自然環境保全基礎調査調査回
西区	A	西区紅葉ヶ丘	クスノキ	10	362	第6回
	B	西区紅葉ヶ丘	クスノキ	15	305	第6回
	C	西区紅葉ヶ丘	ケヤキ	20	329	第6回
中区	D	中区横浜公園	クスノキ	15	400	第4回
	E	中区横浜公園	クスノキ	15	400	第6回
	F	中区山下町	ヒマラヤスギ	30	310	第6回
	G	中区山手町	ヒマラヤスギ	25	401	第6回

※表中の No. は図 3.2-9 に対応します。

資料:「自然環境調査 Web-GIS」(環境省自然環境局生物多様性センターホームページ、令和2年10月調べ)

表 3.2-4(1) 名木古木等一覧表

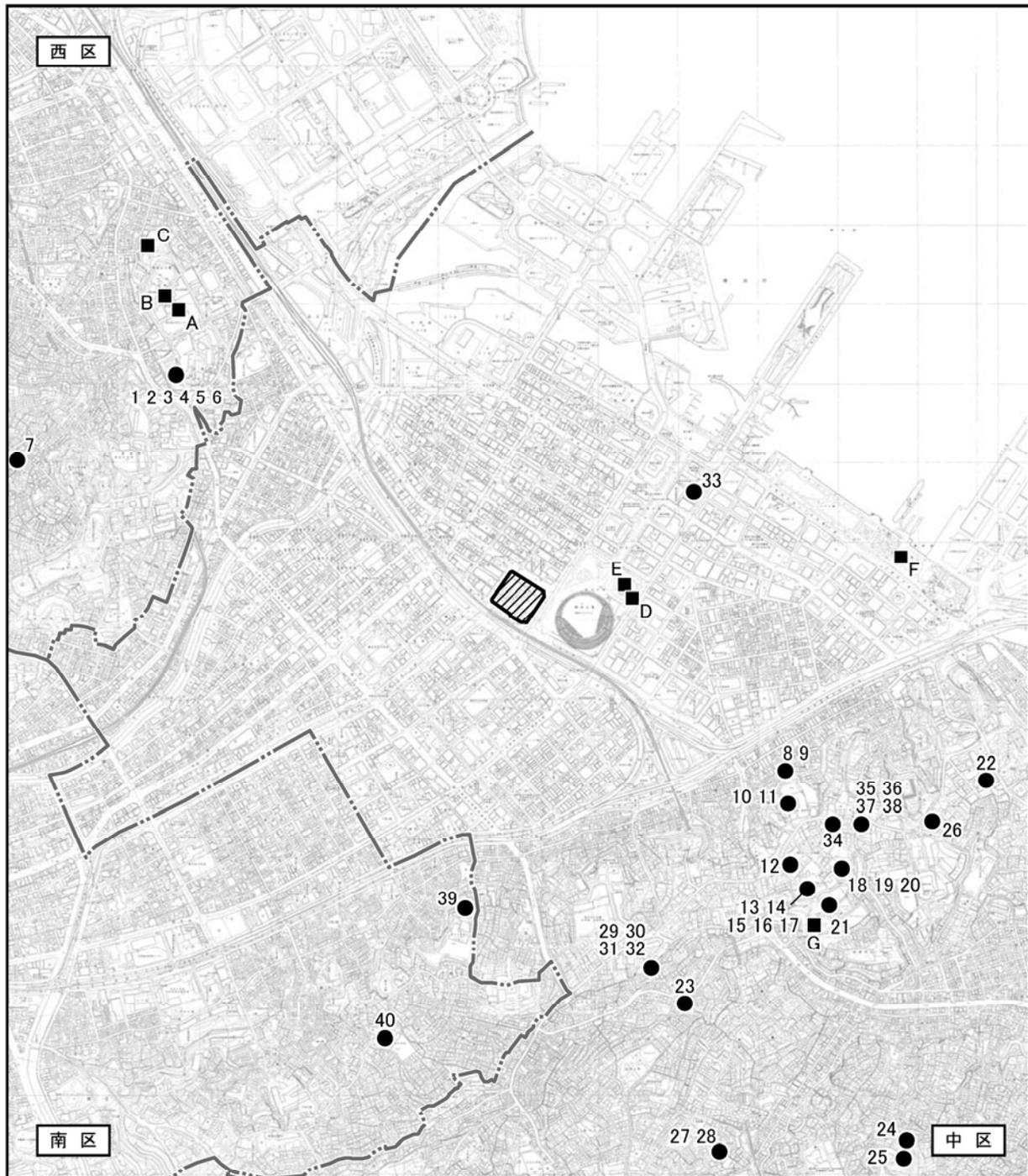
行政区分	No.	所在地	目標	樹種	樹齢 (年)	樹高 (m)	目通周 (m)
西区	1	宮崎町 64	伊勢山皇大神宮	クスノキ	180	13.0	5.1
	2			ソメイヨシノ	100	9.0	2.9
	3			スダジイ	100	11.0	2.0
	4			ソメイヨシノ	100	7.5	2.9
	5			クスノキ	180	19.0	3.7
	6			タブノキ	100	13.0	2.2
	7	西戸部町 1 丁目	羽沢稲荷	イチョウ	150	20.5	2.8
中区	8	元町 4 丁目	巖島神社	ソメイヨシノ	90	9.0	2.5
	9	211-36		イチョウ	100	13.0	2.0
	10	山手町 49-2	フェリス女学院 中学・高校	ヒマラヤスギ	130	25.0	3.5
	11	山手町 48-7		アメリカデイゴ	200	9.0	1.9
	12	山手町 44-2	フェリス女学院 大学	タブノキ	400	18.0	5.2
	13	山手町 37-1		ヒマラヤスギ	130	25.0	2.7
	14			ヒマラヤスギ	130	22.0	3.3
	15			タブノキ	200	18.0	6.2
	16			山手町 37-2	ヒマラヤスギ	100	20.0
	17	山手町 38-1		サザンカ	90	3.5	0.7
	18	山手町 36	元街小学校 校庭内	コルクガシ	139	11.0	1.8
	19			ヒマラヤスギ	139	20.0	3.6
	20	山手町 42-2	元街小学校西側	カキノキ	139	9.0	1.5
	21	山手町 230	山手公園	ヒマラヤスギ	100~120	15~20	2~3
	22	山手町 258-4	港の見える丘公園 西側	タイサンボク	100	11.0	1.6
	23	柏葉 75-2	—	ムクノキ	200	13.0	2.4
24	西之谷町 32	善行寺付近	タブノキ	250	19.0	3.51	
25	西之谷町 20	善行寺	タブノキ	250	15.0	2.7	
26	山手町 89-6	山手本通り沿い	エノキ	100	13.5	2.5	

表 3.2-4(2) 名木古木等一覧表

行政区分	No.	所在地	目標	樹種	樹齡 (年)	樹高 (m)	目通周 (m)
中区	27	竹之丸 71	妙晃寺	クスノキ	150	20.0	3.6
	28			クスノキ	150	20.0	3.5
	29	山手町 225	地蔵坂公園	スダジイ	100	12.3	1.86
	30			シラカシ	100	15.0	1.56
	31			スダジイ	100	12.3	2.39
	32			スダジイ	100	10.0	2.05
	33	日本大通 8	開港広場公園南側	サクラ	80	8.5	3.40
	34	山手町 60-12	山手本通り沿い	イロハモミジ	100	6.0	1.6
	35	山手町 66-2	横浜ユニオン教会	スダジイ	100	12.0	1.71
	36			スダジイ	100	9.0	1.71
	37			スダジイ	100	12.0	2.05
	38			ヒマラヤスギ	100	17.0	2.17
南区	39	中村町 1-37	浄光寺	スダジイ	280	12.0	2.6
	40	平楽 1	平楽中学校	ユリノキ	100	10.0	1.5

※表中の No. は図 3.2-9 に対応します。

資料:「名木古木指定樹木一覧(平成 31 年 3 月 13 日現在)」(横浜市環境創造局ホームページ、令和 2 年 10 月調べ)



凡例

- 対象事業実施区域
- 巨樹・巨木
- 区界
- 名木古木

※図中のNo.は表3.2-3~4に対応します。

資料：「自然環境調査Web-GIS」(環境省自然環境局生物多様性センターホームページ、令和2年10月調べ)

「第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 関東版(II)」(環境庁、平成3年)

「名木古木指定樹木一覧」(横浜市環境創造局ホームページ、令和2年10月調べ)

図3.2-9 巨樹・巨木及び名木古木位置図

S=1/20,000



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)

3.2.5 人口、産業の状況

1)人口

調査対象地域における人口の状況は、表 3.2-5 及び表 3.2-6 に示すとおりです。

令和 2 年の横浜市の人口は約 376 万人、一世帯あたりの人員は 2.17 人、人口密度は 8,628 人/km²となっています。

対象事業実施区域のある中区の令和 2 年の人口は 151,165 人、一世帯あたりの人員は 1.82 人、人口密度は 7,151 人/km²であり、中区の隣接区である西区、南区と比べると、人口密度が比較的低い区となっています。

平成 28 年から令和 2 年の人口等の推移を見ると、横浜市では、人口、世帯数ともに増加の傾向がみられます。対象事業実施区域のある中区では、人口、世帯数ともに微増の傾向がみられます。

表 3.2-5 人口等の現況

行政区分	面積 (km ²)	世帯数 (戸)	人口 (人)	1 世帯あたり 人員(人)	人口密度 (人/km ²)
横浜市	435.50	1,731,071	3,757,630	2.17	8,628
中区	21.14	82,891	151,165	1.82	7,151
西区	6.98	56,341	104,327	1.85	14,947
南区	12.63	100,945	195,602	1.94	15,487

※令和 2 年 9 月 1 日現在

資料：「横浜市人口ニュース」(横浜市政策局統計情報課ホームページ、令和 2 年 10 月調べ)

表 3.2-6 人口等の推移

行政区分		平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	令和 2 年
横浜市	人口	3,731,471	3,733,791	3,740,367	3,748,322	3,757,630
	世帯数	1,659,808	1,673,422	1,690,463	1,710,077	1,731,071
中区	人口	148,882	149,280	149,012	149,467	151,165
	世帯数	79,381	79,927	80,233	81,146	82,891
西区	人口	98,802	99,867	101,991	103,720	104,327
	世帯数	52,166	52,963	54,399	55,696	56,341
南区	人口	194,789	194,862	195,344	195,756	195,602
	世帯数	96,201	97,235	98,550	99,868	100,945

※各年 9 月 1 日現在

資料：「横浜市人口ニュース」(横浜市政策局統計情報課ホームページ、令和 2 年 10 月調べ)

2)産業

調査対象地域の産業大分類別事業所数及び従業者数は、表 3.2-7 に示すとおりです。
また、農業、工業、商業の生産状況は表 3.2-8～表 3.2-10 に示すとおりです。

対象事業実施区域のある中区において、事業所数及び従業員数が最も多いのは「卸売業、小売業」となっています。

表 3.2-7 産業大分類別事業所数及び従業者数

分類	横浜市				
		中区	西区	南区	
全産業	事業所数	114,930	13,878	8,447	5,349
	従業員数	1,475,974	171,774	181,391	43,014
農業、林業	事業所数	163	5	2	3
	従業員数	1,403	51	7	15
漁業	事業所数	—	—	—	—
	従業員数	—	—	—	—
鉱業、採石業、 砂利採取業	事業所数	—	—	—	—
	従業員数	—	—	—	—
建設業	事業所数	10,713	609	455	566
	従業員数	89,498	7,027	7,042	4,101
製造業	事業所数	6,271	246	210	294
	従業員数	131,338	4,194	7,433	2,060
電気・ガス・熱供給・ 水道業	事業所数	49	9	8	—
	従業員数	3,234	610	822	—
情報通信業	事業所数	1,979	349	278	41
	従業員数	65,952	10,811	19,384	245
運輸業、郵便業	事業所数	3,212	849	117	67
	従業員数	90,846	17,693	5,023	1,790
卸売業、小売業	事業所数	26,784	2,997	2,573	1,269
	従業員数	294,029	29,191	30,852	8,624
金融業、保険業	事業所数	1,694	328	245	48
	従業員数	33,663	7,447	8,178	452
不動産業、物品賃貸業	事業所数	10,285	1,182	757	508
	従業員数	51,368	7,369	8,572	1,347
学術研究、 専門・技術サービス業	事業所数	6,116	1,353	566	205
	従業員数	67,125	9,039	15,054	1,134
宿泊業、 飲食サービス業	事業所数	14,426	2,773	1,179	750
	従業員数	147,486	25,561	23,068	4,073
生活関連サービス業、 娯楽業	事業所数	9,481	891	612	517
	従業員数	62,414	7,193	6,589	1,924
教育、学習支援業	事業所数	4,549	296	244	156
	従業員数	61,771	5,629	3,075	1,560
医療、福祉	事業所数	12,151	908	502	593
	従業員数	220,968	13,725	8,821	11,368
複合サービス事業	事業所数	379	33	16	12
	従業員数	5,097	243	133	94
サービス業 (他に分類されないもの)	事業所数	6,678	1,050	683	320
	従業員数	149,782	25,991	37,338	4,227

※平成 28 年 6 月 1 日現在

資料：「横浜市統計書」（横浜市政策局統計情報課ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）

また、中区の農業生産は、自給的農家が1戸のみとなっています。

工業については、隣接する南区と比較すると、事業所数は少ないのに対して、製造品出荷額等は多くなっています。

商業については、中区は事業所数が西区よりも多いものの、年間商品販売額や売場面積は少ないという特徴があります。

表 3.2-8 農業の状況

行政区分	農家数(戸)			経営耕作地面積(ha)
	総数	販売農家	自給的農家	総面積
横浜市	3,451	2,029	1,422	187,754
中 区	1	—	1	X
西 区	—	—	—	—
南 区	5	4	1	X

※平成 27 年 2 月 1 日現在

X：該当数値はあるが、発表は差し控えたもの

資料：「横浜市統計書」（横浜市政策局統計情報課ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）

表 3.2-9 工業の状況

行政区分	事業所数 (事業所)	従業員数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	付加価値額 (万円)
横浜市	2,331	90,938	399,752,163	96,368,104
中 区	44	1,440	13,335,185	1,659,187
西 区	36	995	1,792,145	970,967
南 区	78	1,190	1,699,126	878,895

※平成 30 年 6 月 1 日現在、経理事項については平成 29 年 1 月から 12 月の実績

資料：「横浜市統計書」（横浜市政策局統計情報課ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）

表 3.2-10 商業の状況

行政区分	事業所数 (事業所)	従業員数 (人)	年間商品販売額 (万円)	売場面積 (㎡)
横浜市	18,925	203,816	857,963,002	2,585,562
中 区	1,971	17,045	95,744,396	186,600
西 区	1,653	19,893	139,960,497	340,138
南 区	969	6,638	13,930,230	69,166

※平成 26 年 7 月 1 日現在

資料：「横浜市統計書」（横浜市政策局統計情報課ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）

3.2.6 土地利用の状況

都市計画区域及び用途地域について、調査対象地域の指定状況は表 3.2-11 及び図 3.2-10 に示すとおりです。

横浜市の総面積は約 436.5km²であり、市街化区域は約 337.4km²、市街化調整区域が約 99.1km²となっています。用途地域は住居系が約 249.6km²、商業系が約 33.5km²、工業系が約 53.9km²となっています。

対象事業実施区域のある中区は、総面積約 21.5km²すべてが市街化区域となっており、用途地域は住居系が約 7.3km²、商業系が約 7.4km²、工業系が約 6.8km²となっています。

対象事業実施区域及びその周辺は、商業地域となっています。

表 3.2-11 都市計画区域及び用途地域

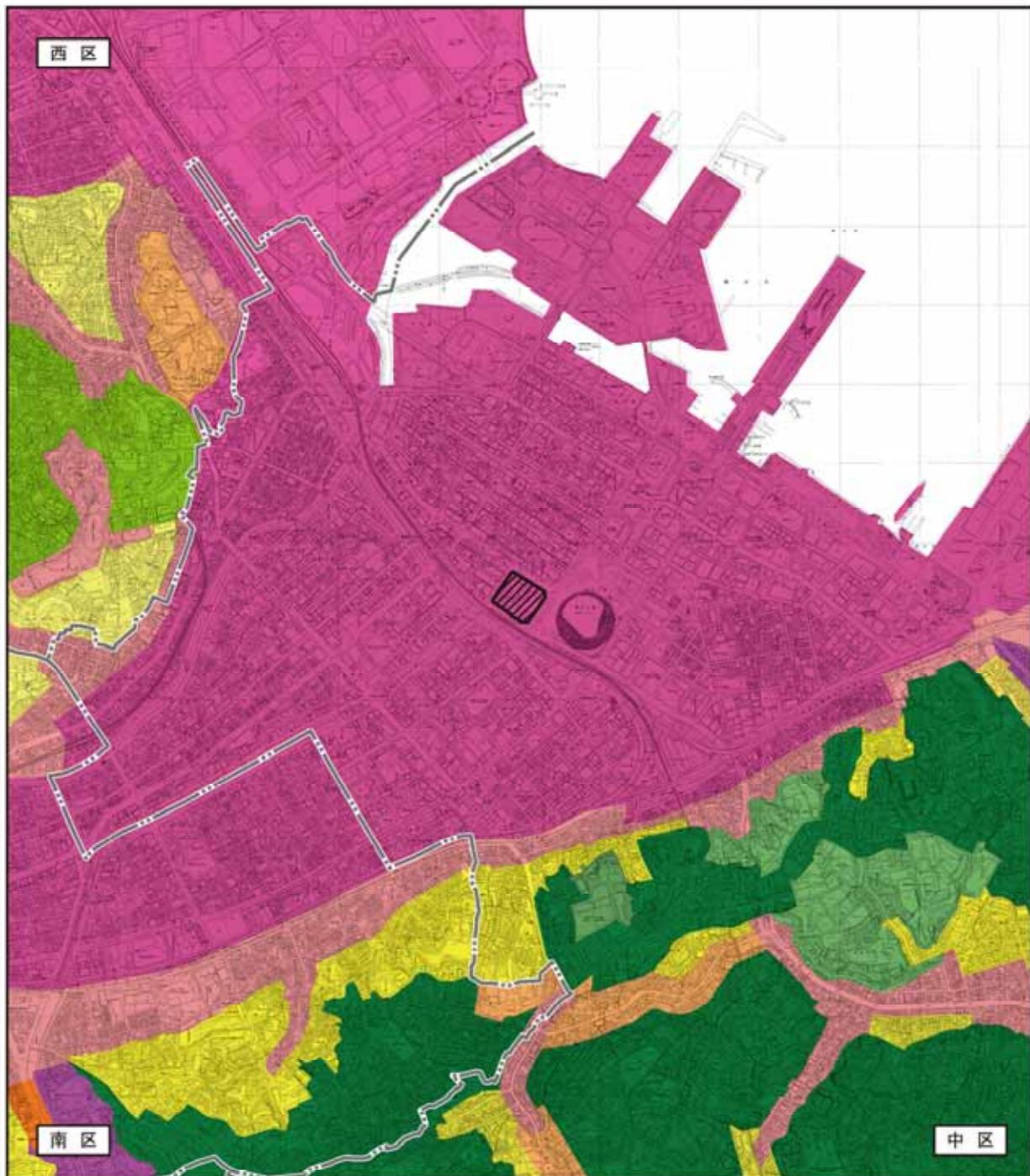
単位：km²

行政区分		横浜市				
		中区	西区	南区		
都市計画区域	総面積	436.5	21.5	7.0	12.7	
	市街化区域	337.4	21.5	7.0	12.6	
	市街化調整区域	99.1	-	-	0.1	
用途地域	総面積	337.1	21.3	6.9	12.6	
	住居系	第一種低層住居専用地域	137.0	4.6	0.2	4.2
		第二種低層住居専用地域	1.7	-	-	0.1
		第一種中高層住居専用地域	26.8	0.5	0.1	0.4
		第二種中高層住居専用地域	17.7	0.1	1.5	0.9
		第一種住居地域	46.2	1.4	0.9	3.7
		第二種住居地域	5.3	0.2	0.2	0.3
		準住居地域	14.9	0.5	0.1	0.1
		小計	249.6	7.3	3.0	9.7
	商業系	近隣商業地域	14.3	0.7	0.9	1.5
		商業地域	19.3	6.7	3.0	1.1
		小計	33.5	7.4	3.9	2.6
	工業系	準工業地域	18.4	3.2	0.1	0.4
		工業地域	17.0	-	0.2	-
		工業専用地域	18.5	3.6	-	-
		小計	53.9	6.8	0.3	0.4

※1 令和元年度末現在

※2 表中の数字は小数点以下第一位で表示をしているため、それぞれの数値を合計した場合、一致しないことがあります。

資料：「横浜市統計書」（横浜市政策局統計情報課ホームページ、令和2年10月調べ）

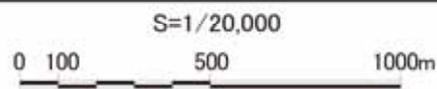


凡例

- | | | |
|--|--|--|
|  対象事業実施区域 |  第二種中高層住居専用地域 |  近隣商業地域 |
|  区界 |  第一種住居地域 |  商業地域 |
|  第一種低層住居専用地域 |  第二種住居地域 |  準工業地域 |
|  第一種中高層住居専用地域 |  準住居地域 | |

資料: まちづくり地図情報i-マッピー(横浜市行政地図情報提供システムホームページ、令和2年10月調べ)

図3.2-10 用途地域図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)

3.2.7 交通、運輸の状況

1) 道路交通

調査区域内の主要道路の状況は、図3.2-11に示すとおりです。

対象事業実施区域周辺の道路網としては、対象事業実施区域北側から東側に市道関内本牧線第7002号線、南側に高速神奈川1号横羽線（地下部）、北東側に市道新港第78号線が幹線道路として整備されています。対象事業実施区域への主なアクセス道路は、これらの道路になります。

各主要道路の平日12時間の交通量の状況は、表3.2-12に示すとおりです。一部の路線で増加傾向にあるものの、概ね横ばいまたは減少傾向がみられます。

対象事業実施区域周辺のバス路線は、図3.2-12に示すとおりです。対象事業実施区域周辺では、横浜市営バスのほか、相鉄バス、京急バス等の路線バスが運行しています。また、対象事業実施区域の北側に面して「港町」バス停があります。

表 3.2-12 交通量の状況（平日 12 時間）注)

No.	路線名	観測地点名	平成17年度		平成22年度		平成27年度	
			交通量 (台)	大型車 混入率 (%)	交通量 (台)	大型車 混入率 (%)	交通量 (台)	大型車 混入率 (%)
1	高速神奈川 1号横羽線	中区桜木町1丁目	49,232	19.1	43,402	11.6	—	—
2		西区みなとみらい四丁目	—	—	46,313	10.3	—	—
3		横浜駅東口出入口～金港 JCT	—	—	—	—	41,698	9.4
4		西区みなとみらい三丁目	—	—	48,083	10.9	—	—
5		みなとみらい出入口～横浜駅東口出入口	—	—	—	—	43,965	9.2
6		横浜公園出入口～みなとみらい 出入口	—	—	—	—	37,763	9.5
7		中区吉浜町	—	—	34,818	15.6	—	—
8		横浜公園出入口～石川町 JCT	—	—	—	—	29,362	18.5
9#	高速神奈川 3号狩場線	保土ヶ谷区瀬戸ヶ谷町	49,174	35.1	—	—	—	—
10		山下町出口～新山下出入口	—	—	52,687	26.6	51,002	29.9
11		石川町 JCT～山下町 出口	—	—	53,080	22.7	51,367	29.9
12		南区中村町1丁目	—	—	44,958	37.5	—	—
13		阪東橋出入口～石川町 JCT	—	—	—	—	41,382	32.5
14	一般国道16号	中区曙町5	19,014	8.9	—	—	—	—
15		南区吉野町2丁目4-2	—	—	17,132	8.4	17,173	13.4
16		西区桜木町4	22,898	14.1	—	—	—	—
17		西区高島二丁目1	—	—	18,788	14.8	9,124	15.0
18	横浜駅根岸線	西区伊勢町1丁目63	12,650	7.9	—	—	—	—
19		西区老松町2914	—	—	10,902	8.1	—	—
20		中区日ノ出町	—	—	—	—	11,083	12.6
21#	藤棚伊勢佐木線	西区中央二丁目7	19,161	11.0	—	—	—	—
22		南区西中町1	—	—	17,583	11.0	23,253	11.0
23		中区末吉町3	—	—	17,736	10.4	23,498	10.4
24#	弥生台 桜木町線	南区南太田二丁目2	19,234	9.4	—	—	—	—
25		中区初音町3-47	—	—	14,352	9.3	18,464	9.3
26		中区野毛町2丁目86	15,115	14.2	—	—	—	—
27		中区花咲町2丁目	—	—	13,115	9.4	10,647	10.4
28	市道栄本町線 第7188号線	西区高島一丁目	20,006	13.3	—	—	—	—
29		西区みなとみらい二丁目2	—	—	30,672	10.3	30,748	10.3
30	市道高島関内線 第7148号線	西区花咲町4丁目107	18,833	9.8	—	—	—	—
31		西区花咲町4-1107	—	—	18,850	9.9	—	—
32		中区花咲町2丁目	—	—	—	—	15,706	9.1

注) 12 時間は 7:00～19:00 の時間帯を指します。

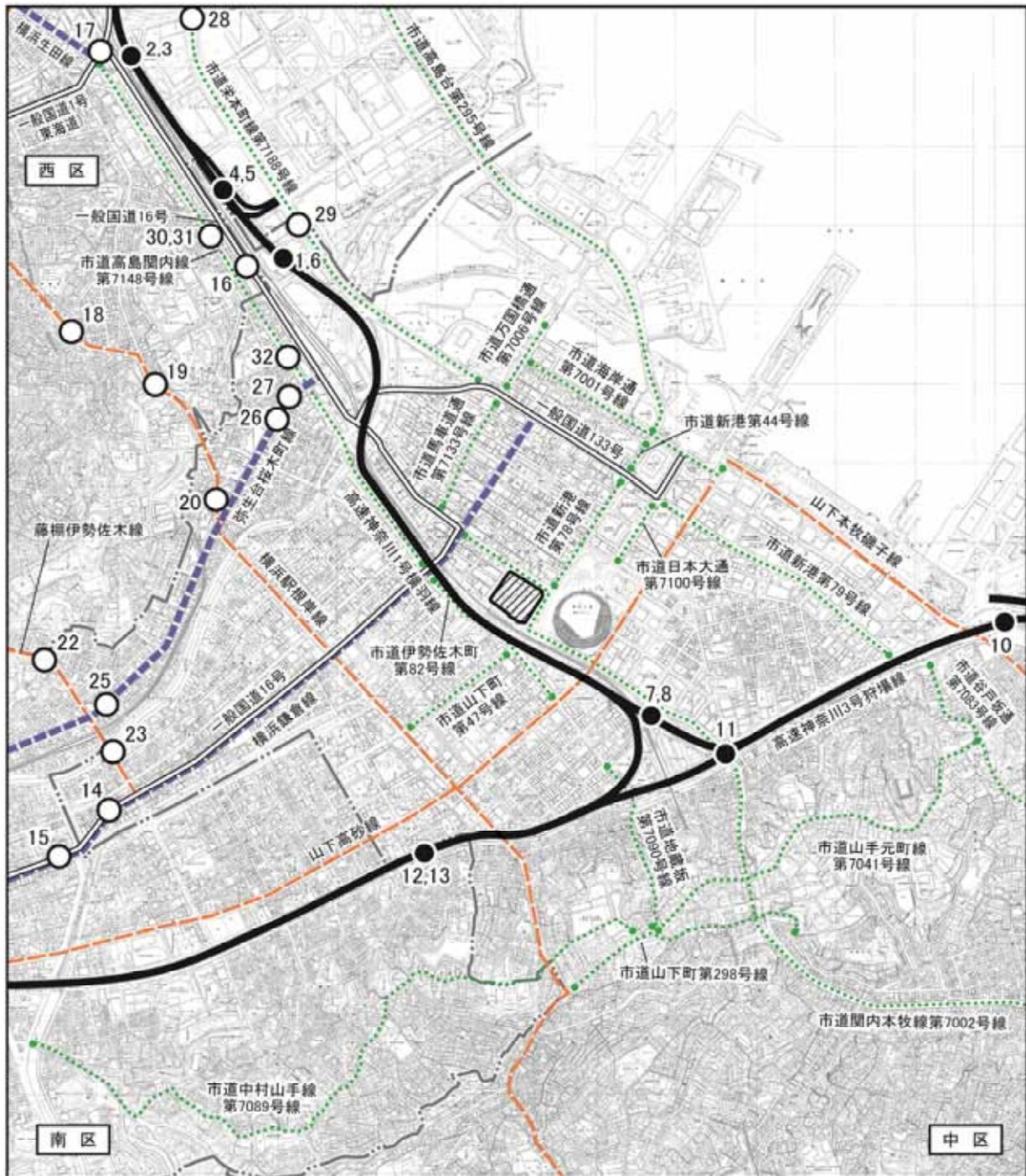
※表中の No. は図 3.2-11 に対応します。なお、「#」がついている No.9、21 及び 24 は、調査区域外の調査地点です。

資料：「平成 17 年度道路交通センサス一般交通量調査結果」（平成 18 年 6 月、国土交通省道路局）

「平成 22 年度道路交通センサス」（平成 23 年 9 月、国土交通省道路局）

「平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査集計表」

（国土交通省道路局ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）

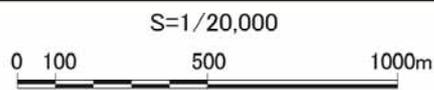


凡例

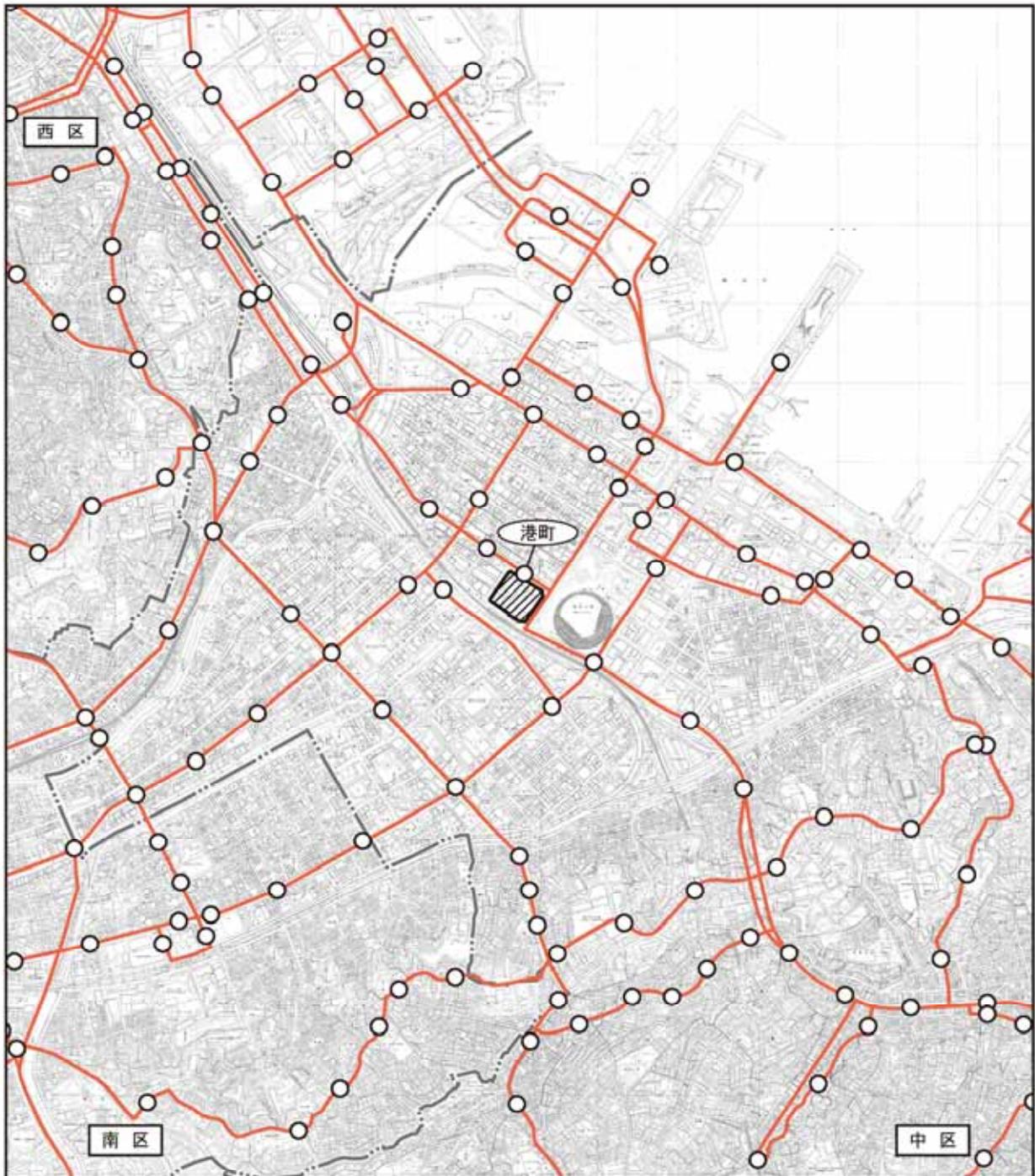
- | | | | | | |
|---|---------------|---|-----------|---|-----------|
|  | 対象事業実施区域 |  | 都市高速道路 |  | 市道 |
|  | 区界 |  | 一般国道 |  | 主要地方道(県道) |
|  | 交通量調査地点(高速道路) |  | 主要地方道(市道) | | |
|  | 交通量調査地点(一般道路) | | | | |

※図中のNo.は表3.2-12に対応します。なお、No.9、21及び24は、調査区域外の調査地点です。
 資料:「道路台帳図情報 よこはまのみち」(横浜市行政地図情報提供システムホームページ、令和2年10月調べ)
 「平成17年度道路交通センサス一般交通量調査結果」(平成18年6月、国土交通省道路局)
 「平成22年度道路交通センサス」(平成23年9月、国土交通省道路局)
 「平成27年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査集計表」(国土交通省道路局ホームページ、令和2年10月調べ)

図3.2-11 主要道路網及び交通量調査地点位置図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)

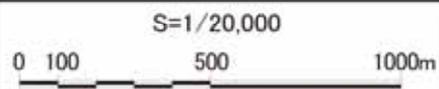


凡例

- 対象事業実施区域
- 市営・民営バス路線
- バス停
- 区界

資料:「横浜市営バス路線マップ2020年7月版」(横浜市交通局ホームページ、令和2年10月調べ)
 「横浜ベイシティ交通マップ(2020年度版)」(横浜ベイシティ交通マップホームページ、令和2年10月調べ)
 「時刻表・経路・運賃検索」(京浜急行バスホームページ、令和2年10月調べ)
 「相鉄バス路線図(2019年10月1日現在)」(相鉄グループホームページ、令和2年10月調べ)
 「横浜営業所路線図」「舞岡営業所路線図」(神奈川中央交通株式会社ホームページ、令和2年10月調べ)

図3.2-12 バス路線網



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)

2)鉄道

調査区域の鉄道網の状況は、図 3.2-13 に示すとおりです。

調査区域の旅客用鉄道は、JR 根岸線、京浜急行電鉄線、横浜市営地下鉄線、みなとみらい線があります。

調査区域の鉄道駅の乗降車人員（JR 根岸線は乗車人員）は、表 3.2-13 に示すとおりです。対象事業実施区域の近傍の駅は、JR 根岸線及び横浜市営地下鉄線の関内駅、みなとみらい線の日本大通り駅等があげられます。

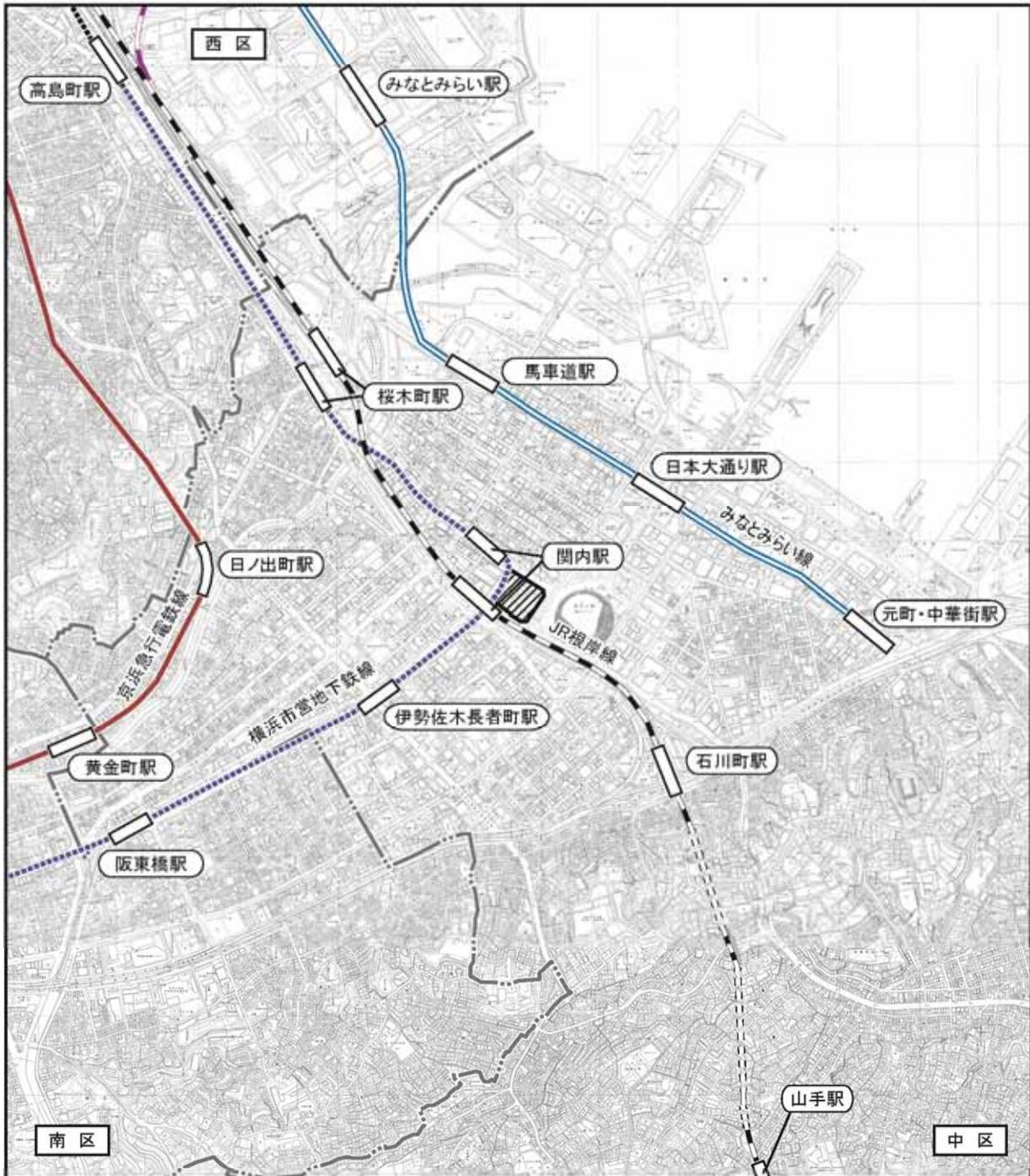
乗降車人員については、JR 根岸線の桜木町駅、横浜市営地下鉄線の高島町駅、桜木町駅、阪東橋駅、みなとみらい線の各駅では増加傾向が見られますが、その他の駅では概ね横ばいの推移となっています。

表 3.2-13 鉄道駅の乗降車人員（1日平均）

単位：人

路線	駅名	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
JR 根岸線	桜木町	68,546	70,286	70,676	71,160	70,797
	関内	54,975	55,064	55,586	55,592	55,299
	石川町	32,639	32,572	32,899	32,702	31,994
	山手	17,193	17,341	17,459	17,592	17,545
京浜急行電鉄線	日ノ出町	27,489	27,872	28,270	28,688	28,330
	黄金町	21,819	22,065	22,391	22,769	22,758
横浜市営地下鉄線	高島町	8,727	9,054	9,662	10,612	10,680
	桜木町	36,768	37,311	37,824	38,924	39,232
	関内	46,429	44,928	45,044	46,156	46,816
	伊勢佐木長者町	17,051	16,694	16,374	16,951	16,734
	阪東橋	18,960	19,800	20,551	21,442	21,344
みなとみらい線	みなとみらい	80,044	80,887	82,390	84,887	90,678
	馬車道	35,231	36,421	37,434	39,016	41,627
	日本大通り	23,254	24,862	25,632	25,938	27,025
	元町・中華街	59,148	60,326	61,361	62,659	63,292

※JR 根岸線を除く乗降者人員は、年間の乗車人員と降車人員の和をその年の日数で除した人数を示しています。
資料：「横浜市統計書」（横浜市政策局統計情報課ホームページ、令和2年10月調べ）

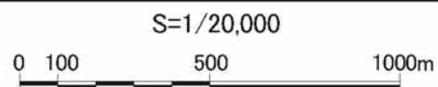


凡例

- | | | |
|--|---|--|
|  対象事業実施区域 |  JR根岸線 |  みなとみらい線 |
|  区界 |  JR貨物線 |  横浜市営地下鉄線 |
| |  京浜急行電鉄線 | |

資料:「国土数値情報」(平成30年12月、国土交通省)

図3.2-13 鉄道路線図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)

3)船舶

横浜港の入港船舶数は表 3.2-14 に、海上出入貨物量は表 3.2-15 に示すとおりです。

平成 27 年から令和元年の入港船舶総数は 32,503～35,979 隻、総海上出入貨物量は約 1 億 9 百万トン～1 億 1 千 4 百万トンで推移しています。

表 3.2-14 横浜港の入港船舶数

区分	単位	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
総数	隻	35,979	35,677	35,941	34,324	32,503
	千総トン	284,555	291,795	291,816	296,656	299,304
外航船	隻	9,865	9,849	9,864	9,709	9,455
	千総トン	241,660	248,067	247,754	254,483	259,085
うち フルコンテナ船	隻	4,636	4,731	4,792	4,584	4,833
	千総トン	125,247	122,645	125,592	114,692	129,535
内航船	隻	26,114	25,828	26,077	24,615	23,048
	千総トン	42,895	43,728	44,062	42,173	40,220

資料：各年「横浜港の統計」（横浜市港湾局ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）

表 3.2-15 横浜港の海上出入貨物量

単位：トン

区分		平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
総計		114,741,049	109,123,653	113,499,857	113,958,079	110,745,249
外国貿易	計	74,488,202	68,932,510	74,102,398	78,478,316	79,952,761
	輸出	31,591,035	30,624,773	31,581,853	32,851,464	29,657,740
	輸入	42,897,167	38,307,737	42,520,545	45,626,852	50,295,021
うち コンテナ貨物	計	36,833,692	36,371,632	38,560,308	40,477,869	40,152,273
	輸出	15,031,741	14,779,329	16,125,605	17,124,965	16,152,768
	輸入	21,801,951	21,592,303	22,434,703	23,352,904	23,999,505
内国貿易	計	40,252,847	40,191,143	39,397,459	35,479,763	30,792,488
	移出	16,307,751	14,627,836	15,447,144	14,685,434	14,596,290
	移入	23,945,096	25,563,307	23,950,315	20,794,329	16,196,198
うち コンテナ貨物	計	2,524,658	2,573,095	2,798,748	2,789,200	2,641,663
	移出	1,407,596	1,441,279	1,372,936	1,417,472	1,394,225
	移入	1,117,062	1,131,816	1,425,812	1,371,728	1,247,438

資料：各年「横浜港の統計」（横浜市港湾局ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）

3.2.8 公共施設等の状況

1)教育機関等

調査区域における教育機関等は、表 3.2-16(1)～(2)及び図 3.2-14 に示すとおりです。

対象事業実施区域は、本町小学校（No.53）及び横浜吉田中学校（No.65）の通学区域に指定されています。

表 3.2-16(1) 教育機関等

種類	区	No.	名 称
幼稚園 保育園	西 区	1	アミー保育園高島園
		2	おはよう保育園花咲町
		3	みなとみらいくばがさ保育園
		4	ポピンズナーサリースクール横浜
		5	ポピンズナーサリースクールみなとみらい
		6	グリーンポート桜木町保育園
		7	キャリー保育園桜木町
		8	マイ・ハート紅葉ヶ丘保育園
		9	MonarchInternationalPreschool
		10	にじいろ保育園みなとみらい
		11	イマジン・インターナショナル・プリスクール
		12	戸部幼稚園
		13	野毛山幼稚園
	中 区	14	にじいろ保育園関内
		15	うちゅう保育園やました
		16	保育園小紅
		17	伊勢佐木町保育園
		18	ポピンズナーサリースクール馬車道
		19	アスク馬車道保育園
		20	聖母幼稚園
		21	横浜中華保育園
		22	木下の保育園山下町
		23	さくら幼稚園
		24	アスク山下町保育園
		25	寿福祉センター保育所
		26	ことぶき保育園
		27	熊猫幼稚園
		28	ラフ・クルー元町保育園
		29	キディ石川町・横浜
		30	横浜学園付属元町幼稚園
		31	ヨコハマきぼう保育園
		32	保育園ばんびーな
		33	横浜学院幼稚園
		34	横浜三育幼稚園
		35	横浜みこころ幼稚園
		36	横浜市山手保育園
		37	アメリカ山徳育こども園
		38	うみの風保育園
		39	うちゅう保育園やまて
		40	横浜市立竹之丸保育園
		41	打越保育園
		42	クラウン保育園

表 3.2-16(2) 教育機関等

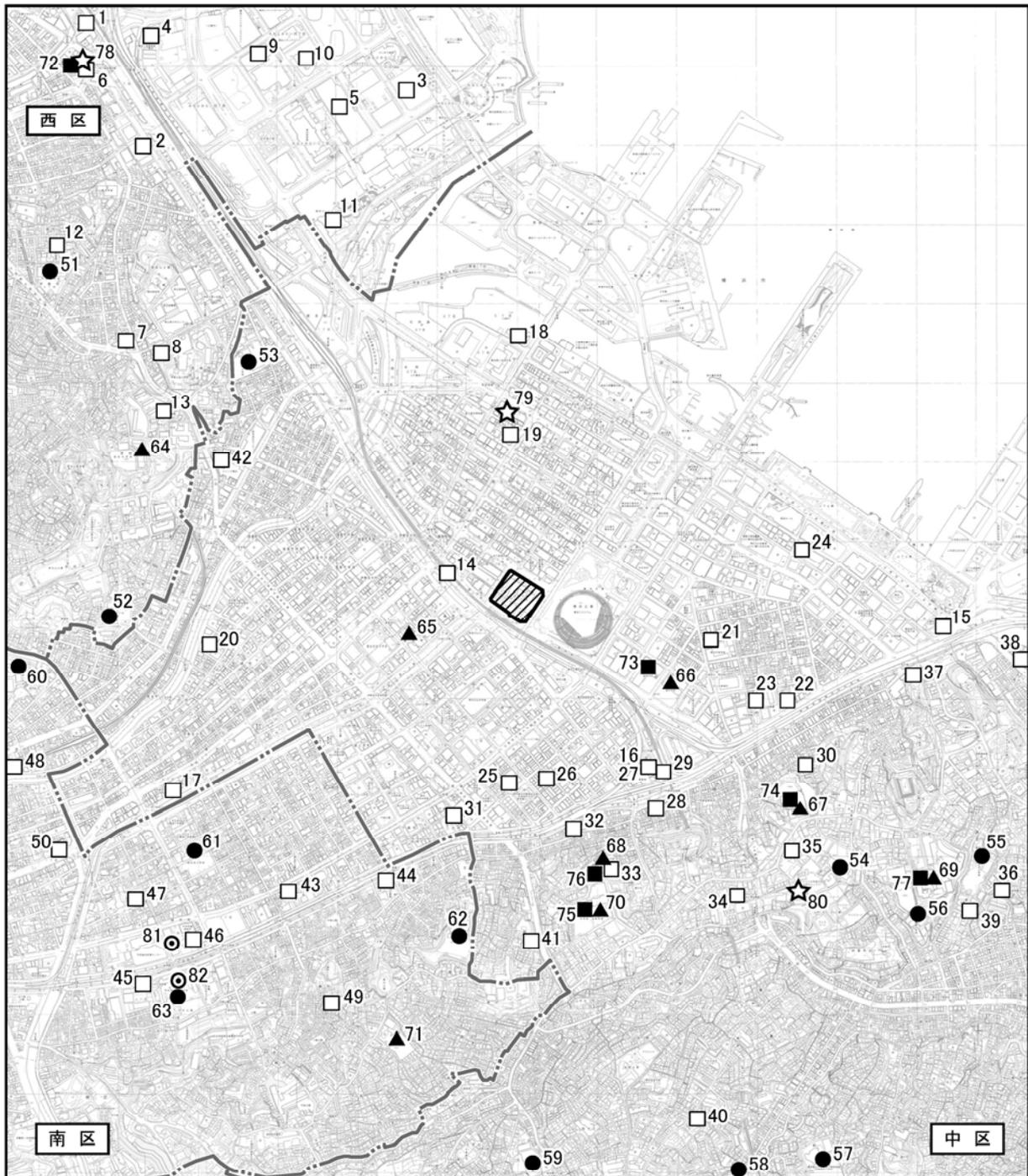
種類	区	No.	名 称
幼稚園 保育園	南 区	43	やすらぎ保育園
		44	玉泉寺幼稚園
		45	横浜市しろばら保育園
		46	みなみマーノ保育園
		47	P-kaboo 保育園
		48	東急キッズランド黄金町保育園
		49	中村愛児園
		50	クラ・ゼミ保育園吉野町
小学校	西 区	51	戸部小学校
		52	東小学校
	中 区	53	本町小学校
		54	元街小学校
		55	北方小学校
		56	横浜雙葉小学校
		57	横浜国立大学附属横浜小学校
		58	立野小学校
		59	山元小学校
	南 区	60	関東学院小学校
		61	南吉田小学校
		62	石川小学校
63		中村小学校	
中学校	西 区	64	老松中学校
	中 区	65	横浜吉田中学校
		66	港中学校
		67	フェリス女学院中学校
		68	横浜女学院中学校
		69	横浜雙葉中学校
		70	横浜共立学園中学校
	南 区	71	平楽中学校
高等学校	西 区	72	八洲学園高等学校横浜分校
	中 区	73	みなと総合高等学校
		74	フェリス女学院高等学校
		75	横浜共立学園高等学校
		76	横浜女学院高等学校
		77	横浜雙葉高等学校
大学	西 区	78	八洲学園大学
	中 区	79	東京芸術大学大学院
		80	フェリス女学院大学
特別支援 学校	南 区	81	浦舟特別支援学校
		82	中村特別支援学校

※表中の No. は図 3.2-14 に対応します。

資料：「国土数値情報」（平成 26 年 3 月、国土交通省）

「GIS 版区民生活マップ（西区、中区、南区）」（横浜市政策局ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）

「保育所・保育施設検索（保育所（公立、私立）」（横浜市ホームページ、令和 2 年 10 月調べ）



凡例

- | | | |
|--|---|---|
|  対象事業実施区域 |  幼稚園・保育園 |  高等学校 |
|  区界 |  小学校 |  大学 |
| |  中学校 |  特別支援学校 |

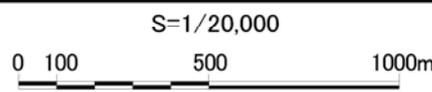
※図中のNo.は表3.2-16(1)~(2)に対応します。

資料:「国土数値情報」(平成26年3月、国土交通省)

「GIS版区民生活マップ(西区、中区、南区)」(横浜市政策局ホームページ、令和2年10月調べ)

「保育所・保育施設検索(保育所(公立、私立))」(横浜市ホームページ、令和2年10月調べ)

図3.2-14 教育機関等の位置図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)

2)医療機関

調査区域における主な医療機関は、表 3.2-17 及び図 3.2-15 に示すとおりです。

対象事業実施区域の南西約 200mにはふれあい横浜ホスピタル (No.4)、南東約 600mには横浜中央病院 (No.5) があります。

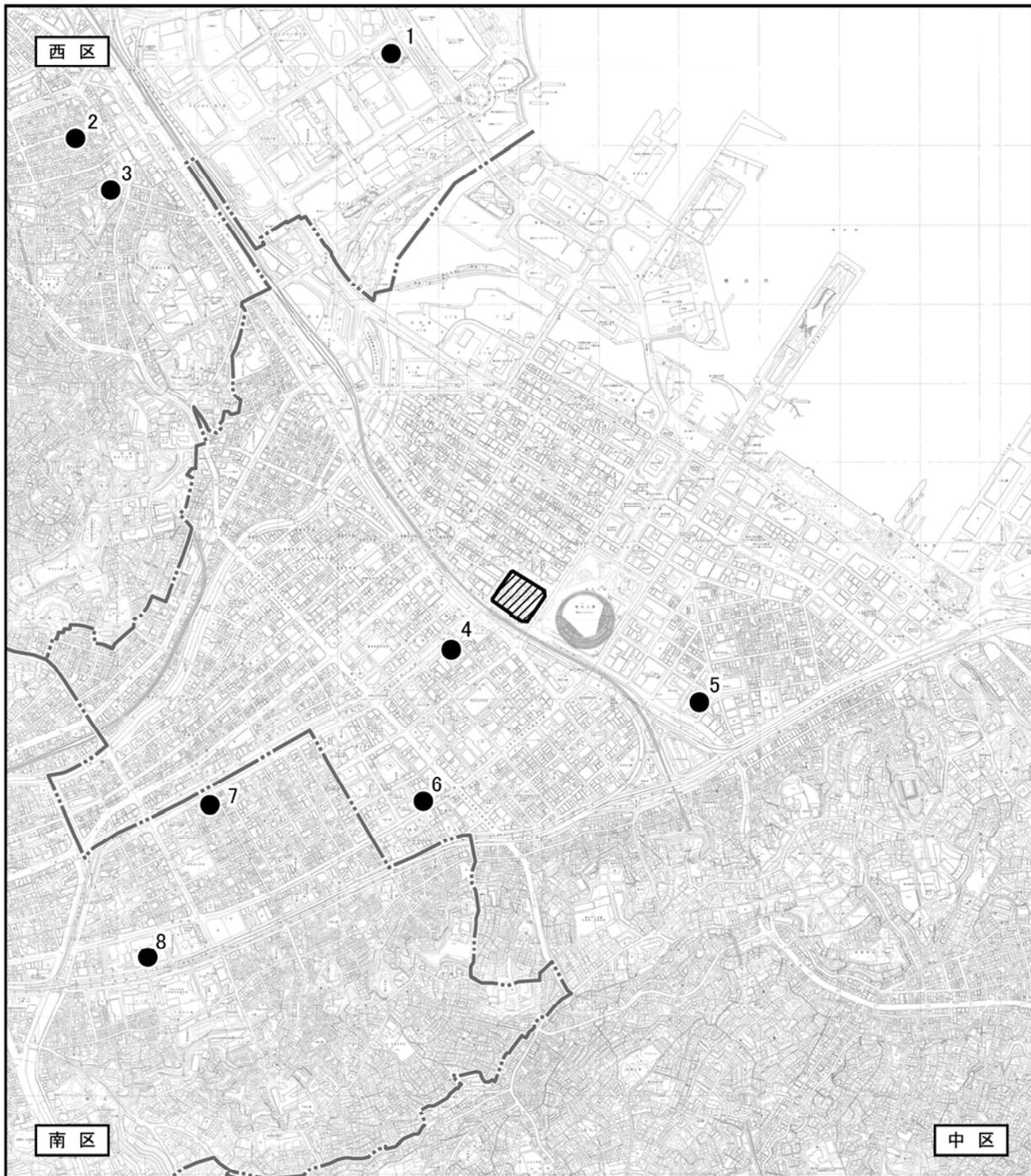
表 3.2-17 主な医療機関

区	No.	名称
西 区	1	けいゆう病院
	2	松島病院
	3	亀田病院
中 区	4	ふれあい横浜ホスピタル
	5	横浜中央病院
	6	横浜掖済会病院
南 区	7	野村病院
	8	横浜市立大学附属市民総合医療センター

※表中の No.は図 3.2-15 に対応します。

資料：「横浜市内の病院・一般診療所・歯科診療所名簿」

(横浜市健康福祉局ホームページ、令和 2 年 10 月調べ)

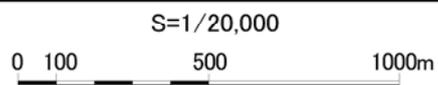


凡例

-  対象事業実施区域
-  区界
-  主な医療機関

※図中のNo.は表3.2-17に対応します。
 資料:「横浜市内の病院・一般診療所・歯科診療所名簿」(横浜市健康福祉局ホームページ、令和2年10月調べ)

図3.2-15 主な医療機関の分布図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令元建都計第9115号)